

●実習ワークシート

実習日： 月 日

研修生番号：

研修生氏名：

事例 1

症例：38 歳，男性

右腰部から右側腹部にかけての疼痛を訴えている。

血圧 170/80 mmHg，心拍数 90 回/分，呼吸数 18 回/分，SpO₂ 98%（RA），
体温 36.8℃

実習課題 1

この患者のフィジカルイグザミネーションの一環として腹部のアセスメントを行ってください。得られた所見はカルテにまとめて，どのような病気が疑われるか，今後どのような検査が必要となるかを考えて記載してください。

●実習ワークシート

事例 2

症例：42 歳，女性

右季肋部の疼痛を訴えている。

実習課題 2

この患者のフィジカルイグザミネーションの一環として肝臓のアセスメントを行ってください。肝臓の大きさを打診により評価し，得られた所見をカルテに記載してください。

萎縮もしくは腫大していた場合はどのような疾患を考えるべきか検討しましょう。

●実習ワークシート

事例 3

症例：73 歳，男性

呼吸困難を訴えている。

血圧 190/80mmHg，心拍数 120 回/分，呼吸数 28 回/分，SpO₂ 92%（5L）

体温 35.8℃

実習課題 3

この患者のフィジカルイグザミネーションの一環として胸部のアセスメントを行ってください。得られた所見はカルテにまとめて、どのような病態が考えられるか、今後どのような検査が必要となるかを考えて記載してください。

●シナリオシート

事例 1

模擬患者シナリオ

腹部

視診：腹部膨隆なく平坦，手術痕なし，色調変化なし，発疹なし，皮膚線条なし，
静脈怒張なし

聴診：腸蠕動音減弱（1 分間の聴診で聴取できず）血管雑音聴取できない

打診：鼓音なし，濁音なし

触診：右側腹部に圧痛あり，筋性防御なし，腫瘤触れず，反跳痛なし，腎臓触れず

叩打診：右肋骨脊柱角に叩打痛あり

- 疑われる疾患→尿管結石，腎梗塞など
- 必要な検査→腹部エコー，尿，腹部 CT

●シナリオシート

事例 2

模擬患者シナリオ

肺肝境界と肝下縁の距離：10cm 正常

●シナリオシート

事例 3

模擬患者シナリオ

視診：胸郭の変形なし，呼吸補助筋軽度肥大

触診：胸郭の動きは左右差なく良好

声音振盪両側下肺野で減弱，皮下気腫なし，心尖拍動は胸骨中線左側 12cm ほど

打診：鼓音なし，両側背部で清音・濁音界上昇，肺肝境界は第 4 肋間レベル

呼吸音

前面も背面も下肺野で呼吸音減弱，呼気延長（吸気：呼気＝1：2）

肺野全体で水泡音（coarse crackles），笛音（wheeze）聴取，肺外由来の副雑音聴取せず

心音

I 音 II 音正常，III 音聴取，IV 音なし

僧帽弁領域で汎収縮期雑音，心雑音分類（Levine）Ⅲ/Ⅵ

●考えられる病態

➡呼吸不全，胸水貯留，左室肥大，うつ血性心不全，僧帽弁閉鎖不全など

●必要な検査

➡心電図，胸部 X 線，心エコー，血液など